

2007年(平成19年)

4月18日号 №198

年7回(4・6・8・10・12・1・2月)発行

発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号
TEL 047-333-2111 FAX 047-333-8181

ホームページ <http://www.city Ichikawa.chiba.jp/fire/>

こちら

1119番

市川市消防局
(333) 3636

火災・地震・気象など各種情報をお伝えします

火災・救急件数(3月末現在)

◆火災 48件【前年比 -13件】

◆救急 4,709件【前年比 -242件】



「4月1日現在、祖山晏宏消防団長以下3800名、23個分団で構成されており、この中には8名の女性消防団員が含まれています。女性消防団員は、消防行事を通じて、火災予防をはじめ、応急手当の普及・広報活動や高齢者世帯への住宅防火訪問など、活動的基本となる消防操法訓練を行っています。毎年この時期になると、消防活動の際に訓練を行うなど、専門的な知識と技術を心得し、災害に備えて消防団の組織力を高めています。また、国民保護法の実践に伴い、有事の際に地域住民の避難誘導などを、新たな役割にも対応していく必要があります。



○概要 ポンプ車の部7隊、小型ポンプの部15隊が、火災防ぎよ活動の基本である消防操法の技術、迅速性・安全性を競います。

○場所 消防訓練場 (稲荷木2丁目地先 江戸川河川敷)

○日時 平成19年6月3日(日)
8時00分~11時00分
(雨天決行)

3日(日)消防訓練場で実施します。各部門最優秀賞1位は、市川市代表として、7月1日市川市消防操法大会に出場します。

地域の安全と安心を守る ◇消防団員募集中◇



◇応募資格 市内居住の18歳以上45歳未満の方
◇問い合わせ 施設設備課 電話333-2154
(夜間・休日は、333-2111(代)へ)

火は見てる あなたが離れる その時を

市川市消防団

使命と誇りを胸に 地域の安全を守る



消防局長 鈴木 定廣

消防局長就任あいさつ

者世帯への住宅防火訪問など、女性ならではのソフトな対応を活かした活動を行っています。消防団は、地域防災の中核として活動する消防訓練は、もちろん、救助・救出や救護訓練を行うなど、専門的な知識と技術を心得し、災害に備えて消

防団長以下3800名、23個分団で構成されており、この中には8名の女性消防団員が含まれています。女性消防団員は、消防行事を通じて、火災予防をはじめ、応急手当の普及・広報活動や高齢者世帯への住宅防火訪問など、活動的基本となる消防操法訓練を行っています。毎年この時期になると、消防活動の際に訓練を行うなど、専門的な知識と技術を心得し、災害に備えて消防団の組織力を高めています。また、国民保護法の実践に伴い、有事の際に地域住民の避難誘導などを、新たな役割にも対応していく必要があります。

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、市町村に設置される消防機関で、地域における消防防災のリーダーとして、住民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。

自分たちのまちは、自分たちで守るという確固たる精神で、普段ぞぞれの仕事を持しながら火災や地震などの災害が発生した場合には、直ちに参集して消防車に乗り込み、現場へ駆けつけ、迅速に消火活動や救出活動などを実行します。更に、被害が広範囲に及ぶ大震災や大規模な風水害などが発生した場合には、即時に団員を動員し、マツバレーでの対応力が期待され、地域の隅々まで知る消防団の力は必要不可欠です。

また、灾害活動のほかにも、自治会・学校行事への参加やお祭りの警備など、地域に密着した奉仕的なミニミティ活動を行ってい

ます。

消防行政に深い理解と協力をいただきまして、心からお礼申し上げます。

さて、私は平成19年4月1日付けで消防局長を拝命いたしました。市民のみなさまの負託と職責の大きさを考えますと身が引き締まる思いでございます。

我々、消防は、火災をはじめとするあらゆる灾害から、市民の生命・財産を保護するという、崇高な使命を負っております。

ただしながら、安全で快適な消防行政を実現するためには、消防団員・婦人消防クラブの堅固な連携とともに、消防業務を進めいく所存でございます。

市民のみなさまのお力添えを

いただきながら、安全で快適な消防体制を整備し、消防力の充実・強化と併せ、消防職員・消防団員・婦人消防クラブの堅

固な連携により、この市川のまちの社会環境の影響を受け、災害の

進展、住民一人一人の多様化など

の変化的・的確に対応するため、消防災害体制を整備し、消防力の充実・強化と併せ、消防職員・消防団員・婦人消防クラブの堅

固な連携により、この市川のまちの

消防行政に深い理解と協力をいただきまして、心からお礼申し上げます。

消防団員・婦人消防クラブの堅固な連携とともに、消防業務を進めいく所存でございます。

市民のみなさまのお力添えをいただきながら、安全で快適な消防行政を実現するためには、消防団員・婦人消防クラブの堅固な連携とともに、消防業務を進めいく所存でございます。

市民のみなさまのお力添えをいただきながら、安全で快適な消防行政を実現するためには、消防団員・婦人消防クラブの堅固な連携とともに、消防業務を進めいく所存でございます。

高齢者世帯住宅防火訪問始まりました!

住宅火災による被害が多くなっていることから、75歳以上の世帯を消防職員と女性消防団員が、防火指導や相談に伺います。

○訪問の内容

- ・日常生活での火災危険や防火指導
 - ・住宅用火災警報器や防炎製品のお話
 - ・その他、消防・防災に関する悩み事や相談
- ※ 訪問の際は、消防職員が身分証明書(消防手帳)を提示します。
- 問い合わせ 消防局 予防課 333-2116
(夜間・休日は、333-2111(代)へ)
-



救命処置方法が変わります!

心肺蘇生法国際ガイドラインの変更により、消防局の指導が平成19年4月から、より簡単で効果的な救命講習になります。大切な命を救うために、新しい救命講習を受けてみませんか？

《主な変更点》

- できるだけ早期から十分な強さと十分な回数と絶え間ない心臓マッサージが必要です。
- 心臓マッサージと人工呼吸の回数が変更になります。（30:2）**

人工呼吸

- 1回1秒かけて
2回吹き込む



強く・早く・絶え間ない

- 心臓マッサージ
1分間に100回のペースで
30回圧迫



* しっかり圧迫して、しっかりもどす。

* AED（自動体外式除細動器）の操作は使用するAEDの音声ガイダンスに従って下さい。



△普通救命講習△

- 日時 平成19年5月20日(日)午前9時～12時
- 場所 八幡1丁目8-1 市川市消防局5階ホール
- 定員 60名(無料)



- ※申込みは、5月5日(土)
午前9時から受付開始します。
消防局 電話 333-2111(代)
～命をつなぐ連係プレー～



みんなで行こう！消防体験
「こともの消防広場」開催します。

甲種防火管理新規講習

- ◇講習日 平成19年5月23日(水)・24日(木)
午前9時～午後5時
- ◇会場 市川市消防局5階ホール(八幡1-8-1)
- ◇受付 4月23日(月)から各消防署で受付開始
※定員になり次第終了します。
- ◇受講料 4,000円(テキスト・資料代)
- ◇定員 120名
- ◇問い合わせ 予防課 電話333-2116
(夜間・休日は333-2111)



消防局では、「こともの消防広場」開催します。消防とのふれあいの中で、子供たちに消防のことなどを知つてもらい、そしていろいろな遊びや体验を通して、火災予防や防災について楽しく学べる、たくさんのお催し物を用意しています。消防ポンプ車・はしご車の試乗体験や本物の防火服を着て放水体験、最新型の地震体験車による地震体験、さらには消防車両の演奏や女性消防官による腹話術、特別救助隊の訓練などをています。

また、会場の大空には、多くの市民のみなさんからいただいた火の用心こいのぼりが、悠然と泳ぎ、毎年、小さいおさんから大人まで大勢の人々でにぎわいます。

消防体験はいかがですか？多くのみなさんの、ご来場をお待ちしています。

○問い合わせ 予防課 電話333-2115
夜間・休日は333-2111

